



立川だより

東京都立立川学園
校長 市川 裕二
東京都立川市栄町 1-15-7
電話 042-523-1358

5月の体育的行事を終えて

副校長 香丸 純子

新年度が始まり早くも2か月が過ぎました。子供たちは新しい学年や学級での生活にも慣れ、落ち着いて日々の学習に取り組む様子が見られるようになってきました。

5月はタッチ部門幼稚部・小学部の運動会、中学部の関東聾学校中学部陸上競技大会、高等部の体育祭、やーえ部門小学部、中学部の体育発表会など体育的行事が続きましたが、天候にも恵まれ延期や中止になることなく、無事に終えることができました。

子供たちは、日々の学習や練習の積み重ねを生かし、一人一人が自分のもてる力を十分に発揮することができたのではないかと思います。仲間と共に取り組む姿や最後まで頑張ろうとする様子に大きな成長を感じました。保護者の皆様におきまして、温かい御声援をいただき、誠にありがとうございました。

*** 開校5年目を迎え ***



本校は今年、開校5年目を迎えます。今回は、開校と共に作られた立川学園の校章について、どのような願いが込められているのかを振り返ってみたいと思います。

本校の校章は、「聴覚障害教育部門と知的障害教育部門の併置校として、一体感が感じられるもので、幼児・児童・生徒が社会に向かって羽ばたく希望が感じられる図柄」をコンセプトに設定されたそうです。

また、校章の色にはスクールカラーである「常盤色」「桜色」「空色」の三色が使用されていますが、この三色にもそれぞれ願いが込められています。

「常盤色」には、緑豊かな環境の下で子供たちがずっと成長し続けていくこと、「桜色」には、八重桜の花言葉から、知識・技能だけでなく豊かな人間性を身に付けていくこと、「空色」には、将来の社会生活に向けて、希望をもって学校生活を送ることへの願いが込められています。

このスクールカラーの三色は、校歌の歌詞にも「(1番)常盤緑の立川に」「(2番)八重の桜の花びらは」「(3番)空色の広いキャンバスに」という言葉で登場します。校歌は、4月の入学式や3月の卒業式など歌う場面は一年間の中でもあまり多くはありませんが、開校5年目という節目の年に、教職員一同、校歌に込められた願いを改めて見つめ、立川学園らしい子供たちの学びや育ちをこれからも大切にしていきたいと考えています。



【校歌の手話動画についてのお知らせ】 本校では校歌を歌う際、タッチ部門はもとより、やーえ部門の子供たちや教員も手話での校歌を覚えて歌っています。ありがたいことに、保護者の方からも校歌の手話動画の視聴について御要望をいただきました。現在、校歌の手話動画を作成し、9月には保護者の皆様にも御覧いただけるよう準備を進めております。完成しましたら、改めて御案内いたします。

【タッチ部門幼稚園 運動会】

5月30日(土)に、タッチ部門小学部と合同で運動会を行いました。今年は、かいぞく体操、玉入れ、かけっこに取り組みました。約3週間にわたり、全学年で練習を積み重ねる中で3年生が中心となって競技の見本を見せたり、「早く座ろう」と言葉をかけたりするなど、様々な場面で下級生を引っ張る頼もしい姿が見られました。練習を通して学年の仲が深まったように感じます。また、あそびの時間でも玉入れやダンスをしたいという要望があったり、かいぞく体操にちなんだ宝探しを楽しんだりするなど、活動の広がりも見られました。

運動会当日は、それぞれが練習の成果を発揮し、生き生きと競技に取り組む様子が印象的でした。保護者の皆様、温かい御声援をいただき、ありがとうございました。



【タッチ部門小学部 運動会】

5月30日(土)にタッチ部門幼稚園・小学部運動会が行われました。今年は天候にも恵まれ、雲一つない青空の下、子供たちの元気な声が響き渡りました。応援合戦では、赤白それぞれ気合の入った応援で士気を高めました。小低部のかけっこでは、学年が上がるにつれてスピード感が増していきました。小高部の徒競走では、これまで友達に勝つことができなかった児童も、最後まで諦めずに走り切り、ゴール前で抜き返して一位を取った姿に感動しました。小低部の「たちかわパレード」では、当日まで何度も練習を繰り返し、振り付けを覚えめました。縦割り班に分かれ、自分たちで考えたオリジナルダンスもしっかり踊ることができました。小高部の「よっちょれ」では、練習を重ねるごとに完成度が高まり、本番では気迫に満ちた表情で力いっぱい踊りました。団体競技においても皆で協力して最後まで諦めずに取り組む姿に、また一つ成長を感じました。保護者の皆様からも温かい御声援をいただき、ありがとうございました。



タッチ部門 体育的行事 ～中学部・高等部～

【タッチ部門中学部 関東聾学校陸上競技大会】

5月14日（木）に駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場にて行われた、関東聾学校中学部陸上競技大会に中学部全員で参加してきました。

1人が2～3種目に参加し、入賞した生徒もいました。全員がもてる力を発揮して頑張ることができました。

保護者の皆様には朝早い中、お弁当の準備など御協力ありがとうございました。また暑い中応援に来くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



【タッチ部門高等部普通科・専攻科 体育祭】

5月15日（水）に青空の下、高等部の体育祭が行われました。学年を超えた縦割りで構成した赤・青の2チームに分かれて、熱い戦いが繰り広げられました。生徒会を中心に考えた競技「〇×ゲーム」や、今年度の新たな試みの中学部とのコラボ企画競技「玉入れ」を盛り込んだ、全7種目（障害物リレー、玉入れ鬼ごっこ、綱引き、大縄跳び、〇×ゲーム、玉入れ、全員リレー）の競技を行いました。また、綱引きでは生徒対教員での対決を行い、大いに盛り上がりました。チームのために、一人一人の力を発揮し、達成感に満ちた爽やかな笑顔があふれる1日となりました。たくさんの保護者の皆様に御観戦いただき、ありがとうございました。



【やーえ部門小学部 5/23（土）体育発表会頑張りました！！】

どの学年も練習の成果を発揮し、素晴らしい体育発表会になりました。また、保護者の方のたくさんの応援で大いに盛り上がりました。ありがとうございました。

〈〈1年生・2年生〉〉

直線走では、声援に応じて練習よりも張り切って走る児童が多かったです。パラバルーンでは、『FIVE』の曲に合わせて、みんなで一緒にバルーンを動かすことができました。

〈〈3年生・4年生〉〉

3年生は直線コース、4年生は曲線から直線になるコースを走りました。表現活動では、『できっこないをやらなくちゃ』の曲に合わせて、ポンポンを持って元気に踊りました。

〈〈5年生・6年生〉〉

曲線から直線になる最長コースを走り切りました。6年生はミニハードルも跳び越えました。『ソーラン節』では、「どっこいしょ！」の掛け声がとてもかっこよかったです。



【中学部体育発表会】

5月20日（水）に体育発表会が行われました。快晴の天気の中、開閉会式での「行進」や「ラジオ体操」、全体競技の「一致団結 立川学園 棒引き、綱引き大合戦！」、学年競技の「50m走」など、この日のために練習を積み重ねてきた成果を大いに発揮することができました。

それぞれの競技を行っている生徒だけでなく、見学をしている生徒が友達を全力で応援している姿もとてもかっこよく、素晴らしい体育発表会になりました。

保護者の皆様、たくさんの温かい御声援、ありがとうございました。

